

金子正一町長 年頭あいさつ 人にやさしい行政を
特集 郷土芸能の継承者たち

12月7日の晴天に恵まれたこの日、南保育園の園庭には園児たちのおもちをつく元気な掛け声が響きわたり、つきたてのおもちをおいしそうにほおぼる笑顔であふれていました。



Special Edition
地域の魅力
再発見企画

かつて天王元宿（第5区）地域に存在したといわれる「しの笛」のお囃子。今では、聞くことができなくなってしまった伝統の旋律といえます。天王元宿祇園囃子を守る会では、しの笛の旋律をもう一度復活させようと、子どもから大人まで稽古に励んでいます。今回の特集では、関係者への取材を通して、郷土芸能の価値と守り伝えていく人たちの想いに迫ります。

継承者たち 郷土芸能の

特集
地域の誇りと
伝統の旋律を心に刻む



忘れ去られていた旋律を取り戻す。
次の世代の子どもたちのために。
地域の誇りとして—。

人にやさしい行政を

今年も、やささと活気の調和したまち“おうら”にこだわります。



金子正一 町長

かねこ まさかず ● 1942年生まれ。町政に対する姿勢は、「真面目にまっすぐに町づくり」。趣味は、ウォーキングなど。

町民のみなさん、新年あけましておめでとうございます。2013年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから、町づくりへの温かいご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

堅実な財政運営を目指して

昨年は最優先課題を見つけ、緊急性と必要性があるものを中心に、事業を展開してきました。邑楽町公民館と町民体育館、武道館の耐震補強・改修工事などを実施。老朽化した石打町営住宅の建て替え工事にも着手しました。邑楽町地域防災計画の見直しや防災行政無線の整備にも着手したところです。今後は、教育施設の改築工事なども視野に入れて、事業を進める予定です。

子どもやお年寄りの健康を大切に、まちの支援

少子化対策、高齢者対策などは重要な問題です。限られた予算の中でも福祉サービスの充実を図ることが、人にやさしい町づくりの基本と考えま

す。子育て世代を支援するため、15歳までの医療費の無料化は今後も継続していきます。また、町の高齢化率は約23%と、本格的な高齢社会を迎える深刻な段階に入りました。在宅介護をしている人の支援や施設サービスの

町民の皆さんがこの町に住んでよかったと思える行政施策を—。

拡充など、可能な限り支援していききたいと思います。

いきいきと暮らすためにも、健康は大切です。保健センターや町内の医療機関などと連携して、町民の皆さんの健診や健康管理の支援も進めていく考えです。

より多くの魅力を発信する

役場庁舎の窓辺に立つと、おうら中央公園やすらぎの池に白鳥を眺めるこ

とができます。ここ邑楽町は、寒風吹きすさぶ季節になると、遠くシベリアから白鳥が数多く飛来し、その翼を休める場所です。多々良沼やガバ沼などでも数多く観察することができます。シンボルタワー「未来MiRAi（みらいみらい）」からは、赤城・榛名・妙義の上毛三山を望み、晴れた日には関東平野はもとより、遠く富士山や筑波山まで一望できます。

また、昔から粉食文化が根づいている邑楽町では、数多くのそば店がしのぎを削っています。町内そば店の有志が結成した「そばの町おうら会」では、「そばの町おうら」をPRし、地域産業の活性化を目指しています。

着実に歩を進める一年に

何より住んでよかったと思える町づくりのため、今年も全力で町政運営に臨んでいく所存です。結びに、本年が町民のみなさんにとって、健康でよりよい年となりますよう祈念しまして、私の新年のあいさつといたします。



天王元宿祇園囃子を守る会
代表 竹内英之さん

無形なものを郷土愛 という形に変えて この地に根づかせたい

天王元宿祇園囃子を守る会は、平成10年4月に発足。地元の子どもたちに祇園太鼓の技を継承するために活動してきました。その後、邑楽町伝統文化掘り起こし協会主宰の渡辺幾雄さんの勧めもあり、しの笛も取り入れた本来の祇園囃子を完成させようと、平成23年11月の秋から本格的にしの笛の稽古も始めました。子どもから大人まで、しの笛や祇園太鼓の習熟に励んでいます。

「幼いころは夏になると、どこからともなく聞こえてくる祇園太鼓の音色に、お祭りの季節がやって来た」と胸を踊らせた音色を忘れることができません」と語るのは、天王元宿祇園囃子を守る会の代表を務める、竹内英之さん。

「次の世代に伝統ある郷土芸能として残したいと思う気持ちには当然ありますが、祇園囃子の継承は、譜面や書面などがあるわけではなく、口伝で行われます。曖昧な部分も多くあります。伝統の範囲内で無形な部分をなるべく有形なものとしていき、未永く定着させ、継承していきたいという衆しみがあると思います」と竹内さんは古里の伝統芸能の伝承に情熱を注ぐその原動力について語ります。

「もう一つは、それにきちんと答えてきてくれる子どもたちの笑顔もまた楽しみのひとつだと思えます。しの笛の演奏も何とかな形になってきました。あとは祇園太鼓と音を合わせて、曲として完成できるかが課題。一つひとつの課題をクリアしながら、八坂神社の夏祭りや、おうら祭りなどで披露したいですね」

古里の伝統芸能を愛し、次の世代へと継承を願う竹内さんは、会の仲間とともに伝統の旋律を奏で続けていきます。

天王元宿の祇園囃子は、太田市沖之郷町（三耕地）から江戸時代末期～明治時代初期に伝承。そのときには「しの笛」演奏もあったようですが、いつしか「しの笛」抜きに祇園囃子になったようです。天王元宿祇園囃子を守る会では、この失われた旋律を取り戻すために、2011年の11月から「しの笛」の稽古に励んでいます。

しの笛は、調子（1茶～12茶）※の種類や息・指の使い方によって音色が変化します

※しの笛は種類により1～12茶調子などと呼ばれ、1茶調子が一番太く長い。

↑「口ささり採譜表」は、渡辺さんが考案したもので、音符が読めない人でも、しの笛を演奏できるように書かれています



心の深淵に響く旋律

天王元宿祇園囃子のルーツ

祇園囃子の起源は京都にあった。その旋律は永い年月を経て邑楽の地へと伝承された。

「京都の東山区祇園町に鎮座している八坂神社は、全国にある八坂神社の総本社。そこで行われる祭礼のとき演奏されたお祭り囃子を、祇園囃子といいます。その祇園囃子が、全国各地の八坂神社のある地域に伝えられたのです。地域、地区により曲調や曲目、楽器構成は時代の変遷により異なります」と教えてくれたのは、邑楽町伝統文化掘り起こし協会を主宰している渡辺幾雄さん。

天王元宿に伝わる祇園囃子の起源については、「諸説ありますが、江戸時代の末期から明治時代初期にかけて、今の太田市沖之郷町から伝承されたものといわれています」と話してくれました。

京都から永い年月をかけて伝承された祇園囃子。邑楽町周辺で演奏される

地域の強いつながりと郷土芸能の伝承とは、表裏一体だと思えます

祇園囃子のルーツとは

邑楽町伝統文化掘り起こし協会 主宰 渡辺幾雄さん

「今ある数々の郷土芸能は、先人たちの英知と研鑽により築き上げられ、連綿と伝承され、地域に根づいてきました。そこには、出会い・ふれあい、連帯感・共同体としての意識も生まれまわります。郷土芸能はこうした地域の活性化の潤滑油としての役割を果たしたのです」

最後に渡辺さんは言います。「郷土芸能の伝承と地域のつながりの強さは、表裏一体といえるかもしれません」と。

「天王元宿祇園囃子を守る会の皆さんの熱意と、子どもたちの真剣に取り組む姿勢が、しの笛復活に結びつきました。本当に難しいお囃子だったのですが、素晴らしいチームワークとやる気です。予定より11か月早く形になったことが、本当にうれし」と渡辺さんは顔をほころばせます。

「天王元宿地区では、しの笛演奏は永い間途絶えていました。渡辺さんは、一昨年の11月から演奏の指導にあたり約一年かけて、この地区にしの笛を復活させた陰の功労者の一人です。」

「天王元宿祇園囃子を守る会の皆さんの熱意と、子どもたちの真剣に取り組む姿勢が、しの笛復活に結びつきました。本当に難しいお囃子だったのですが、素晴らしいチームワークとやる気です。予定より11か月早く形になったことが、本当にうれし」と渡辺さんは顔をほころばせます。

「天王元宿地区では、しの笛演奏は永い間途絶えていました。渡辺さんは、一昨年の11月から演奏の指導にあたり約一年かけて、この地区にしの笛を復活させた陰の功労者の一人です。」

「天王元宿祇園囃子を守る会の皆さんの熱意と、子どもたちの真剣に取り組む姿勢が、しの笛復活に結びつきました。本当に難しいお囃子だったのですが、素晴らしいチームワークとやる気です。予定より11か月早く形になったことが、本当にうれし」と渡辺さんは顔をほころばせます。

↑しの笛と祇園太鼓の音色をひとつにするのは難しく、演奏の課題になっています

giondaiko 祇園太鼓

祇園囃子になくはない太鼓。大鼓（おおど）と締太鼓（しめだいこ）で編成されています。このほか、鉦（かね）やチャップパという楽器を使います。

大鼓（おおど） 締太鼓（しめだいこ）





Masahiro Kojima
天王元宿育成会
小島正宏さん

子どもたちには地域の 大切さを知ってほしい

「子どもたちには、学校の勉強や部活以外にもこうした郷土芸能を通して、地域のつながりや温かさを感じてほしいですね」と語るのは、地区の育成会で活動するかたわら、天王元宿祇園囃子を守る会の事務局長も務める小島正宏さん。

「最近の子どもたちは学校の勉強や、部活で本心に忙しいと思います。ですが、地域の人の手で奏でる郷土芸能は、学校では決して学べない貴重な体験。大人と子どもと一緒に演奏することで、絆をより深められます。子どもたちが中心となって活動している地域は、明るく活気があると思います」と地域の絆の大切さを強調します。

「子どものころに覚えたことは、決して忘れることはありません。やがてこの子たちが大人になって、地域の子どもたちに、しの笛や祇園太鼓を教えるときが訪れることを望んでいます」と小島さんは語ります。



↑どうしたらよい音色が出せるか、子どもたちは自分たちで考え、意見を出し合いながら稽古しています



←子どもから大人まで、演奏にも熱が入っています

地域の誇りとして、受け継いでいってほしい

天王元宿区長 齋藤金男さん

永い間、私たちの地区で受け継がれてきた祇園囃子。しの笛も加わり、本来の祇園囃子が完成したことは本当に素晴らしいことです。天王元宿祇園囃子を守る会の取り組みが実を結び、子どもたちが稽古に励んだ結果にほかにありません。地域の誇りとして大切に代々受け継いでいってほしいと願います。



Kinjo Saito

地域の魅力
再発見

取材を終えて

Report

地域の誇りを引き継ぐ「たすきリレー」

天王元宿祇園囃子を守る会の方々に、今回の特集では、地域に受け継がれてきた郷土芸能の価値、それを守り続ける地元の人たちの想いに迫りました。

関係者の皆さんへの取材を通して見えてきたもの、それは世代を超えて結ばれた地域の強い「絆」でした。郷土芸能の価値は、それを受け継いでいく地域の人の強い絆を育むことにあります。天王元宿祇園囃子を守る会の皆さんは、子どもと大人が一緒になって稽古に励んでいます。「子どもたちは、郷土芸能にまつすくな眼差しを向けてくれます」と竹内代表は語ります。

郷土に残る伝統芸能を守ることが、大人から子どもへと地域の誇りを引き継いでいく「たすきリレー」なのかもしれません。

受け継ぐ地域の誇り



子どもたちの手へと、ゆだねられた地域の宝がそこにはあった――。

天王元宿祇園囃子の継承者たち



もっと上達して、今度は教えてあげたい
小島 涼さん (中学1年生) Suzuka Kojima

しの笛を学んでいますが、音色をきれいにし出すのがとても難しいと思います。これからもしの笛は続けたいです。もっと稽古して、地区の小さい子たちにぜひ教えてあげたいです。



生まれ育ったこの地区が大好きです
磯 美貴菜さん (中学1年生) Mikina Iso

しの笛は、息づかいがとても難しく、途中中曲のテンポが変わるので、速さについていけないときがあります。この地域が大好きなので、これからもしの笛は続けたいです。



指使いが難しいですが、早く上達したい
小島 可楠さん (中学1年生) Kana Kojima

しの笛の難しいところは、独特の指使い。今は悪戦苦闘しながら曲を覚えています。学校の勉強と部活で大変なときもありますが、もっと上達して地区の小さな子たちにも教えたいです。

町政 HOT NEWS

催し
邑楽町白鳥を愛する会主催
第11回白鳥まつりを開催します

▼期日 1月27日⑩
▼時間 午前11時～
▼会場 ガバ沼駐車場(中野沼東側)
※中野沼、県緑化センター、多々良沼公園の駐車場をご利用ください。
▼内容 白鳥観察、豚汁無料配布、地産地消協議会の飯無料配布(数量限定)ガバ沼の白鳥に与えるえさを募集
麦・パンくず・くず米などがありましたら、ご協力ください。



▼問合先 役場産業振興課
☎47-50206

選挙
小選挙区の投票率は60.66%でした
衆議院議員総選挙の結果

12月16日、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官の国民審査が行われました。邑楽町の投票率は小選挙区選挙で60.66%、比例代表選挙で60.65%、最高裁判所裁判官国民審査で59.16%でした。小選挙区選挙の投票率は、前回(平成21年)の衆議院議員総選挙の(平成21年)の衆議院議員総選挙の投票率より12.67%低下しました。
開票の結果、小選挙区選挙(群馬県3区)では、笹川博義さんが当選。各候補者(政党)の邑楽町での得票は表のとおり。掲載は得票順です(敬称略)。
▼問合先 町選挙管理委員会(役場総務課内) ☎47-50002

小選挙区●各候補者の得票数

候補者名	得票数
笹川 博義	6,618
柿沼 正明	3,169
長谷川 嘉一	2,446
渋沢 哲男	703

比例代表●各政党等の得票数

政党等の名称	得票数
自由民主党	4,164
日本維新の会	2,423
民主党	1,857
公明党	1,696
みんなの党	1,373
日本未来の党	974
日本共産党	485
社会民主党	227
幸福実現党	41

入学
入学する児童の保護者が対象です
町立小学校の入学説明会

▼対象 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれで、町内に住民登録をし、1歳の児童の保護者
※当日出席できない保護者は、各小学校にご連絡ください。
※入学通知書は、2月下旬発送予定。
▼問合先 各小学校、町教育委員会 学校教育課 ☎47-50441

入学説明会日程

小学校	期日	受付時間	対象地区	連絡先
中野小学校	2月13日⑩	午後1時～午後1時30分開始	3区9区	88-55001
高島小学校	2月19日⑩	午後1時30分～午後1時50分開始	10、11、16、21区	88-10644
長柄小学校	2月14日⑩	午後1時～午後1時45分開始	22、32区	88-10649
中野東小学校	2月18日⑩	午後1時30分～午後1時50分開始	1、2、12、15、33、34区	89-10888

協働
広告料収入により町はゼロ予算で発行します
「生活ガイドブック」を官民協働で作成

町では、邑楽町「生活ガイドブック」を(株)サイネックス(本社・大阪市)との官民協働事業により発行予定です。発行にあたり広告主を募集します。(株)サイネックスの広告担当者が営業を行いますので、ご協力をお願いします。※広告についての詳細は、(株)サイネックスにお問い合せください。
▼問合先 役場企画課 ☎47-50008
(株)サイネックス小山支店 ☎0285-121-3434

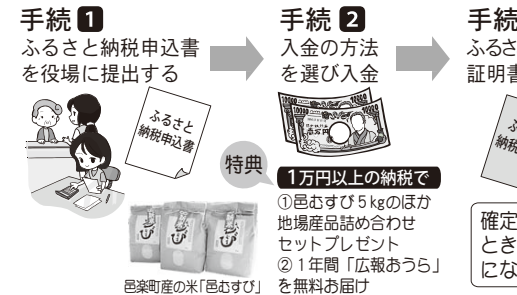


11月26日役場で、町と(株)サイネックスの間で「生活ガイドブック」発行調印式が行われました。生活ガイドブックは5月に発行予定です。

寄附
1万円以上のふるさと納税で特典も
ふるさと納税で邑楽町を応援しませんか

ふるさと納税制度で2,000円を超える寄附をすると、確定申告で所得税や住民税から一定の限度額まで控除できます。ふるさと納税で邑楽町を応援しませんか。
▼1万円以上の納税で特典
邑楽町産のブランド米「邑むすび」5kgほか、地場産品詰め合わせセットをプレゼント。
②町の広報誌「広報おうら」を1年間無料お届け
▼ふるさと納税の手続方法
手続① ふるさと納税申込書を提出
①郵送 〒370-0692群馬県邑楽郡邑楽町大字中野2570-1
②メール general@swan.town.ora.gunma.jp
③アクセス 0276-89-0136
④直接持参 役場総務課財政係まで
※申込書は、役場総務課にあります。また、町ホームページ(http://www.town.ora.gunma.jp)からも入手可能。
手続② 入金方法を選び入金
①金融機関での振り込み
②現金書留による送金
③役場に直接持参
※申込書受領後、納付書を郵送で送付。これを金融機関にお持ちになって入金してください。恐れ入りますが、振込手数料がかかりますので、各自で

ご負担ください(郵便局からは振り込みができません)。
手続③ ふるさと納税証明書を受領
寄附された人には、ふるさと納税証明書を発行。確定申告の際に必要なものので、大切に保管してください。
▼申込・問合先 役場総務課 ☎0276-47-50004



募集
平成25年3月末に完成予定です
石打町営住宅団地(第1期)入居者募集

町では、平成25年3月末に完成予定の石打町営住宅団地A棟(第1期)の入居者を募集します。
▼募集期間 1月15日⑩～3月29日⑩
※応募者多数の場合抽選になります。
▼公開抽選 4月中旬ごろ予定
▼入居資格(収入制限あり)
①か②に該当し、③～⑥のすべての条件を満たしていることが条件
①町内に在住または在勤している、親族と同居する予定で、現在住宅に困窮している人
※婚姻などでも申し込み可能です。
②町内に在住し、現在住宅に困窮している単身の高齢者や障害(1～4級)のある人など
③申込者や同居予定親族が地方税などを滞納していないこと
④暴力団員でないこと
⑤町営住宅に関する法令に違反したことがないこと
⑥指定日までに敷金(家賃3か月分)を納入できること
⑦連帯保証人を1人立てられること
※県内在住で収入が申込世帯と同程度以上ある連帯保証人が必要です。
⑧入居可能日から15日以内に入居し、住民票を提出できること
⑨単身者は、身元引受人を1人立てられること



石打町営住宅(完成予想図)
住所▶邑楽町大字石打1171-1
建物▶鉄筋コンクリート造3階建て

▼募集住宅
間取り▽1K・1DK(1人以上)、2DK(2人以上)、3DK(3人以上)
設備▽電気温水器・バス・水洗トイレ・TVアンテナ設備(CS放送は受信できません)・LPガスまたはIH対応
※共益費が別途かかります。
※既存入居者の移転があり、間取りによっては戸数がない場合がありますので、戸数や家賃などは募集案内を参照してください。
▼募集案内配布場所 役場都市建設課
▼入居可能日 5月以降
▼申込方法 役場都市建設課へ直接申し込む(役場開庁時間に限り)
▼申込・問合先 役場都市建設課 ☎47-50031

健康・福祉

口腔ケア教室

館林邑歯科医師会では、口腔ケア教室を開催します。

▼期日 2月2日④

▼時間 午後3時～5時

▼会場 館林邑歯科保健医療センター(館林市苗木町)

▼対象 邑楽郡・館林市在住の35歳以上の入

▼テーマ プロに学ぼう・口腔ケアの常識(講義・実習)

▼講師 合場千佳子先生

(日本歯科大学東京短期大学教授)

▼定員 30人(先着順)

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込む

▼申込開始 1月15日(金)午前9時

▼申込・問合先 館林邑歯科保健医療センター ☎73-8818

特定疾患見舞金の支給

▼対象 特定疾患医療の給付を受けている人、小児慢性疾患医療の給付を受けている人、慢性じん炎(じん機能不全)で人工透析療法を受けている人や難病患者として治療を受けている人

▼支給額(月額) 3,000円

▼申請方法 所定の申請書に必要事項を書いて申請する

※申請書は、役場福祉課にあります。

年金・税金

控除証明書の専用ダイヤル

国民年金保険料は、1年間(平成24年1月から12月まで)に納付した金額が所得税や住民税の社会保険料控除の対象になります。確定申告の際に控除証明書が領収証書の添付が必要です。控除証明書のお問い合わせは、日本年金機構の専用電話をご利用ください。

▼受付期間 3月15日(金)まで

▼受付時間 月曜日▽午前8時30分～午後7時

公的年金の源泉徴収票

1月中旬から下旬にかけて日本年金機構から1年間に支払われた年金額、源泉徴収された税額などが記載された「公的年金等の源泉徴収票」が送られます。確定申告をするときに必要です。紛失してしまった場合には、年金証書を持参のうえ、年金事務所まで発行

※月曜日が休日の場合火曜日に受付。
火・金曜日▽午前8時30分～午後5時15分

第2土曜日▽午前9時30分～午後4時

▼日本年金機構専用電話(ナビダイヤル) ☎0570-1070-1117

私たちの献血キャンペーン

県赤十字血液センターでは、2月28日(金)まで私たちの献血キャンペーンを行っています。

▼受付時間(休みは毎月第2金曜日) 全血献血 午前10時～午後1時、午後2時～5時30分

成分献血 午前10時～午後0時30分、午後2時～5時

▼会場 献血ルーム太田YOU愛(太田市飯塚町)

▼問合先 献血ルーム太田YOU愛 ☎0120-180-15872

職業・産業

群馬県の最低賃金

群馬県最低賃金(地域別最低賃金)は、平成24年10月10日から改正発効。特定(産業別)最低賃金は、平成24年12月28日から改正発効されています。

▼地域別最低賃金

群馬県最低賃金 696円

▼特定(産業別)最低賃金

製鋼・鉄系材料製造業 805円

一般機械器具製造業 794円

電気機械器具製造業 792円

定例相談

法律相談(要予約・定員10人)
1月19日(出)・中村弁護士
2月16日(出)・相澤弁護士
午後1時30分～4時
邑楽町役場
役場住民課 ☎47-5017

人権・行政相談
1月10日(休)・2月7日(休)
午後1時30分～4時
邑楽町公民館
岩崎・堀越・関根・松島相談員
※電話予約もできます。
役場住民課 ☎47-5017

心配ごと相談
1月19日(出)・2月20日(休)
午後1時～3時30分
社会福祉協議会相談室
社会福祉協議会 ☎88-2408

心配ごと電話相談
月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後4時
社会福祉協議会 ☎88-7620(専用電話)

青年相談
1月5日(出)・1月19日(出)
午後6時～8時
ヤングプラザ ☎89-1501

交通事故電話相談(祝日を除く)
月～金曜日・午前9時～午後4時
県交通事故相談所 ☎027-243-2511

警察相談電話
相談専用電話 ☎91110
大泉警察署 ☎62-0110

年金相談
1月17日(休)
午前9時30分～午後3時
館林市役所 ☎72-4111

子育てこころの相談(要予約)
1月16日(休)
午前9時～正午
館林保健福祉事務所 ☎72-3230

精神保健福祉相談(要予約)
1月23日(休)・2月6日(休)
午後3時～5時
館林保健福祉事務所 ☎72-3230

永年勤続優良従業員などの表彰

町と町労使教育委員会では、町内中小企業の功労者や永年勤続優良従業員の表彰を行います。

▼対象 町内中小企業に勤務し、産業の発展に貢献し、その功績が顕著な人

※功労を証明する書類の提出が必要

永年勤続優良従業員表彰

▼対象 町内の中小企業に勤務し、同一事業所に10年・20年・30年・40年以上勤務している人

※役員、理事者(使用者)は表彰対象外。

※永年勤続優良従業員表彰は、1人につき2,000円(事業主負担)です。

▼申込方法 申込用紙に必要事項を書いて申し込む

※申込用紙は町商工会、または役場産業振興課にあります。

▼申込締切 1月25日(金)

▼申込・問合先 役場産業振興課 ☎47-5026
町商工会 ☎88-10082

今月の納税

▼納期限
国民健康保険税(7期) 1月31日(金)
介護保険料(7期) 1月31日(金)
後期高齢者医療保険料(7期) 1月31日(金)
水道料金等 1月28日(金)

相談

こころの健康相談

▼期日 2月13日(金)

▼時間 午後3時30分～5時

▼会場 保健センター

▼相談医 精神科医師

▼定員 4人(先着順)

▼費用 無料

▼申込方法 電話で申し込む(要予約)

▼申込・問合先 保健センター ☎88-15533

こころの電話相談

▼期日 2月17日(金)

▼時間 午前10時～午後3時

▼対象 こころの病気や不安、悩みなどのある人やその家族

▼内容 精神科医師などの電話相談

募集

家族介護教室を開催します

▼期日 1月31日(金)

▼時間 午後1時30分～3時

▼会場 保健センター

▼対象 介護している人、介護経験者、または介護に関心のある人

▼内容 認知症の人への対応方法など

▼定員 30人(先着順)

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込む

▼申込・問合先 町地域包括支援センター ☎80-9300

ふれあい保育



▶期日
2月5日(火)・6日(水)・7日(木)・12日(火)・13日(水)・14日(木)・19日(火)・20日(水)・21日(木)・26日(火)・27日(水)・28日(木)

▶時間 午前10時～正午

▶内容 エプロンシアター、作って遊ぼう、おひな様作り、誕生会など

▶対象 0歳～就学前の子どもとその保護者

▶申込・問合先 子育て支援センター(中央保育園内) ☎88-0230

※子育て支援センターでは、子育てに関する電話相談、来所相談も行っています。ぜひご利用ください。

子育て支援室

風の子保育園園子育て支援室に遊びに来ませんか。楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

▶活動日・対象
月曜日 自由開放日年齢問わず自由にご利用できます
火曜日 1歳児(平成22年4月2日～平成23年4月1日)
水曜日 0歳児(平成23年4月2日～後期)
木曜日 0歳児(生後3か月～前期)、妊婦さん(かわいい赤ちゃんに会いに来ませんか?)
金曜日 2歳児(平成21年4月2日～平成22年4月1日)

▶時間・内容
午前9時30分～11時30分・親子活動など
午前11時30分～午後0時30分・ランチ(自由参加)
午後0時30分～2時30分・子育て相談

▶申込・問合先
社会福祉法人こころみの会風の子保育園子育て支援室
☎88-7655(午前8時30分～午後2時まで)

廃品回収業者とのトラブル

■事例 「無料で不用品を回収します」とアナウンスしながら車で巡回する廃品回収業者に声をかけた。テレビを回収してもらおうとしたら、かかってに物置へ行き使わなくなった自転車やストーブなどに車に積み込み、10万円請求された。「頼んでいないから戻して」と言ったが、「自分でお返し」と言われ、仕方なく全額支払ってしまった。



■アドバイス 粗大ごみや不用品の処分は町のルールに従いましょう。廃品回収業者が無料回収をうたっても、回収時に料金を請求される場合があります。安易に処分を依頼することは、トラブルや不法投棄の元になりやすいので注意しましょう。

▶問合せ 消費生活センター (役場産業振興課内) ☎47-5047

- ▼雑種地 邑桑町大字新中野130番20 (面積)2,173㎡
- ▼最低売却金額 1億2,500万円
- ▼入札に参加できる人 日本国内の在住者または事業者 ※入札参加申請書提出日現在、20歳に満たない人は参加できません。
- ※税金に未納がある場合は、入札に参加できません。
- ※詳しくは、要領をご覧ください。
- ▼要領配付期間 1月22日(金)まで
- ▼要領配付場所 役場総務課
- ▼要領配付場所 邑桑町大字新中野130番18 (面積)3,995㎡
- ▼参加受付期間 1月18日(金)~23日(火)
- ▼参加受付時間 ①午前8時30分~正午、②午後1時~5時15分
- ▼参加受付場所 役場総務課
- ▼問合せ 役場総務課 ☎47-5005

催しもの

館林邑桑医療フォーラム

- ▼期日 2月2日(土)
- ▼時間 午後1時30分~4時30分
- ▼会場 館林市三の丸芸術ホール
- ▼テーマ 災害医療への取り組み(3・11から学ぶ)
- ▼内容 現状報告、特別講演「石巻医療圏における東日本大震災への対応」
- ▼講師 石井先生(東北大学病院教授 石巻赤十字病院・病院長特別補佐)

お知らせ

町有地を売却します

- ▼町では公有財産(町有地)を一般競争入札で売却します。
- ▼売却対象の町有地
- ▼定員 500人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼問合せ 館林厚生病院 ☎72-13140

1月・2月の健康カレンダー

保健センター ☎88-5533

月日	種目	受付時間	場所	対象
1/16(木)	B C G	午後0:45~1:00	保健センター	H24年9月生まれの乳児
21(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
22(火)	両親学級(1日目)	午前9:00~9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
24(木)	幼児相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
25(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後8か月~1歳までの乳幼児
25(金)	3歳児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H21年12月生まれの幼児
28(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
2/4(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
5(火)	両親学級(2日目)	午前9:00~9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
5(火)	4か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H24年10月生まれの乳児
6(水)	2歳児歯科健診	午後1:00~1:15	保健センター	H23年1月生まれの幼児
7(木)	B C G	午後0:45~1:00	保健センター	H24年10月生まれの乳児
8(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後4か月~7か月までの乳児
8(金)	1歳6か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H23年7月生まれの幼児
14(木)	8か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H24年5月生まれの乳児

人口の動き

世帯数 9,640世帯 (-1)

男 13,934人 (-1)

女 13,599人 (+1)

計 27,533人 (0)

内外国人 395人 (-5)

※12月1日現在(前月比)

火災と救急

火災発生件数 0件(5)

交通事故出動 10件(79)

急病出動 37件(515)

その他の出動 17件(178)

救急出動合計 64件(772)

※11月分(1月からの累計)

上野動物園&リンチンツェン

- ▼期日 2月16日(土)
- ▼集合出発時間 午前8時
- ※帰着予定は、午後7時ごろです。
- ▼集合場所 役場庁舎南側駐車場
- ▼対象 町内在住または在勤者とその家族でツアーに協力できる人
- ※未成年者は保護者の同伴が必要。
- ▼定員 40人(応募者多数の場合同抽選)
- ▼参加費 (バス・保険代、入場料など) 5,000円
- 3歳以下 3,000円
- 4歳~小学生 1,000円
- ▼内容 パンダのいる上野動物園、東京ドームホテルにてランチブッフェ、浅草寺・東京駅・新丸の内ビルなどを散策
- ▼申込方法 所定の申込用紙に必要事項を書いて直接申し込む
- ※申込書は、町のホームページまたは、役場産業振興課にあります
- ▼申込締切 1月18日(金)
- ▼申込・問合せ 町労働教育委員会 事務局(役場産業振興課) ☎47-5026
- ▼予備自衛官補を募集します
- ▼応募資格 一般▽日本国籍を持つ18歳以上34歳未満の人、技能▽日本国籍を持つ18歳以上で国家免許資格などを持つ人
- ▼応募期間 1月9日(水)~4月3日(火)
- ▼試験日 4月12日(金)・15日(月)のいずれか1日(試験会場も指定されます)

趣味・教養

緑化講座(第6回)

- ▼期日 2月14日(土)
- ▼時間 午前10時~正午
- ▼会場 緑化センター
- ▼テーマ それが知りたい!果樹の育て方
- ▼講師 佐藤泰史先生(普及指導員)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 1月28日(日)午前8時30分
- ▼申込・問合せ 県緑化センター ☎88-7188

森林学習講座(第2回)

- ▼期日 2月21日(土)(雨天決行)
- ▼時間 午前9時~正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼テーマ デジタルカメラで楽しむ森の花
- ▼講師 青木克純先生(風景写真家)
- ▼定員 20人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 2月4日(日)午前8時30分
- ▼申込・問合せ 県緑化センター ☎88-7188

- ▼自衛隊群馬地方協力本部URL <http://www.mod.go.jp/pco/gunma/>
- ▼問合せ 自衛隊群馬地方協力本部 太田出張所 ☎45-5563

2月の休日当番医

◇診療時間 内科・外科/午前9時~午後5時 耳鼻科/午前9時~午後1時 歯科/午前9時~正午、午後1時~3時
◇救急病院の問合せ 救急テレホン ☎73-5699

※必ず電話してから受診してください。

	邑桑郡 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科		
3日(日)	ミツツ診療所 明和町梅原 ☎70-3030	三浦医院 大泉町北小泉 ☎62-2917	まりレディスクリニック 木戸町 ☎76-7775	堀越医院 北成島町 ☎73-4151	新橋病院 館林市下三林町 ☎75-3011	今村クリニック 篠塚 ☎70-2221
10日(日)	阿部医院 大泉町吉田 ☎62-5428	みづほクリニック 大泉町西小泉 ☎20-1122	多々良診療所 西高根町 ☎72-3060	星野こどもクリニック(小児科のみ) 桐町 ☎70-7200	小曾根整形 館林市松沼町 ☎72-7707	
11日(月)	おきわらクリニック(小児科のみ) 大泉町坂田 ☎61-1133	湯沢医院 大泉町西小泉 ☎62-2209	土井レディスクリニック(婦人科のみ) 苗木町 ☎72-8841	横田医院 大手町 ☎72-0255	澤田皮膚外科 館林市新宿 ☎70-7703	
17日(日)	金丸内科医院 狸塚 ☎88-3200	新井内科 大泉町仙石 ☎20-1220	ごが内科 柴町 ☎73-7587	長谷川クリニック 松原 ☎80-3311	最上胃腸科 館林市朝日町 ☎74-3763	板倉耳鼻科 板倉町海老瀬 ☎80-4333
24日(日)	かさはら内科医院 中野 ☎55-2537	小西医院 千代田町赤岩 ☎66-2261	森下内科医院 花山町 ☎73-7776	真中医院 本町 ☎72-1630	慶友整形外科 館林市羽附町 ☎72-6000	

群馬県保険医療協会 1月の健康テレホンサービス(☎027-234-4970)▷電話をすると3分間の健康講話が聞けます

歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818

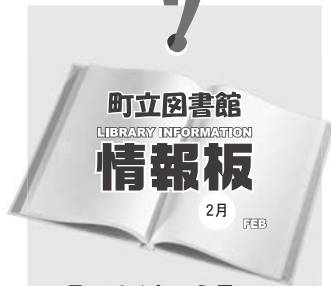
直接相談タイム(医師が相談や質問にお答えします)

▶期日 1月16日(土)(歯科)、2月6日(土)(小児科・内科)

▶時間 午後7時30分~9時

月曜 スキ花粉対策と今年の予想
火曜 お正月のおもちはなし
水曜 サプリメントと健康食品

木曜 お酒の上手なつきあい方
金曜 だ液のはたらき
土・日曜 食物の放射線の基準、医学的には?



2月のはくちょう号

◆期日 2月14日(木)
◆時間・コース

到着時間	場 所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	ラポール・レイソノ (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:00	長柄公民館

2月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、28日(木)
※28日(木)は月末整理日のため

キッズクラブ「読み聞かせ」

▶期日 2月23日(木)
▶時間 午後2時～

オリーブ「読み聞かせ」

▶期日 2月7日(木)、14日(木)、21日(木)
▶時間 午前11時～

2月の図書館映画会

●図書館名画座

期 日	開始時間	上映作品名
17日(月)	14:00	エンジェル、僕の歌は君の歌 (110分)

●金曜映画会

期 日	開始時間	上映作品名
1日(金)	14:00	探偵物語 (111分)
15日(金)	14:00	涙の中の戀がない面々 (92分)

●子ども映画会

期 日	開始時間	上映作品名
9日(木)	14:00	「ぼくは王さま」おしゅべりなたまごやき他 (40分)

▶会場・問合先 町立図書館

Education Report

学力全国一の秋田の教育の秘密を探る①

平成25年、新しい年の幕開けとなりました。私も、心機一転、学校教育、子育て支援、生涯学習など教育行政に一生懸命取り組んでいきたいと考えております。さて、「学力全国一の秘密を探る」をテーマに、秋田県秋田市立明德小学校を視察してきました。秋田県は、毎年、学力テストで全国一位を保持していますが、どんな授業や教育を行っているのか興味津々でした。しかし、それはよい意味で裏切られる結果となりました。明德小学校が実践していることは、「強く、正しく、明るい子どもの育成～よりよい未来のために、今、自分の力を蓄えよう～」をスローガンに、授業や活動、家庭教育・家庭学習、地域との連携など当たり前のことをしっかりやっけて子どもに定着させていることでした。そのことが日本一の学力を誇るポイントだと言います。「明德の絆プラン」のもと学校と家庭、地域が実に見事な絆で結ばれ、協力し合っけて子どもの育成にかかわっていました。教育内容は、次号でお知らせします。(教育長 大竹喜代子)

SCHOOL Life

目安箱

邑楽中学校生徒会本部は、より多くの生徒からの意見を取り入れるため目安箱を設置しています。目安箱は、江戸時代の将軍が始めた、庶民の意見を政治に取り入れるための箱のこと。僕たちはそれを参考にし、生徒会活動に役立てています。例えば、「新しい行事をしたい」という投書があり、前向きに実施ができるよう検討しています。さらに生徒会本部役員へのアドバイスなどもあり、学校のために、よりよい活動をしよという気持ちを支えてくれる後押しになっています。

また、今年度は、感謝の気持ちを伝える「サンクスポスト」も設置しています。これからも目安箱などを活用し、よりよい学校にするために全校で努力していきたいと思ひます。(生徒会長 半田直輝)



よりよい学校にするために目安箱を設置しています

SPORTS

スポーツ大会結果

第8回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会

- 1～2年生の部 20kg②田口利奈 28kg③高橋黎
- 3～4年生の部 28kg①清水聖矢 ③清水星那
- 5～6年生女子の部 38kg③高橋美友
- 5～6年生男子の部 30kg②田口凌 34kg③清野大輝 ③築比地留偉
- 45kg②谷津龍斗 51kg②石川弘人
- 中学生女子の部 45kg③吉田陽南 ③杉山絢海
- 中学生男子の部 36kg③清水翼 40kg②高橋幸大 50kg③藤倉健吾



入賞した皆さん

JQY

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通) school-ed@swan.town.orc.gunma.jp	邑楽町公民館 ☎88-1290	町立図書館 ☎88-5900
生涯学習課 ☎47-5043(直通) further-ed@swan.town.orc.gunma.jp	長柄公民館 ☎89-0123	ヤングプラザ ☎89-1501
	町民体育館 ☎88-5355	邑楽町教育委員会



文化の薫り、情熱の町民文化祭へどうぞ

邑楽町文化協会では、邑楽町民文化祭を開催します。町内のさまざまな文化団体が、一年間の活動の成果を発表する文化の祭典。芸能発表・作品展示・体験・模擬店など、年々内容が充実しています。参加者同士はもちろん、地域の人たちとのふれあい、交流なども大きな楽しみの一つ。来て見て触れて、文化の薫りと文化活動にかける会員の情熱を体感してください。皆さんのご来場を会員一同お待ちしております。

邑楽町民文化祭

▼期日 1月26日④・27日⑤
▼時間 26日④午前10時～午後4時 27日⑤午前10時～午後3時

▼会場 邑楽町公民館
▼内容
芸能発表 コーラス、郷土芸能、カラオケ、フラダンス、スポーツダンス、和太鼓、器楽演奏、日本舞踊、よさこい踊りなど
作品展示 華道、絵画、写真、陶芸、手芸など
体験 茶道、将棋、手工芸など
模擬店 餅、赤飯、寿司、焼きそば、豚汁、コーヒ、野菜、フランクフルトなど
▼問合先 生涯学習課



日ごろの練習の成果を発表します(昨年の町民文化祭より)



邑楽南中学校2年 松田萌乃

私はこの間、電車に乗って、東京へ買い物に行きました。帰りの電車で、疲れていたのに空いた席に座りました。しばらくするとお母さんに「中学生なんだから席を空けたほうがいいんじゃない」と言われました。席を空けると、そこにおばあさんが座りました。私は席を空けた方がいいのに、なんとなくよい気持ちになりました。座ったおばあさんも、うれしそうでした。席を譲った人も、譲られた人も、よい気持ちになれるということですが、この体験から分かりました。そうと分かればほかに、いろいろな思いやり、気遣いを実行してみたいと思ひます。



ちょっとした気遣い

そこです、おじいちゃんやおばあちゃん、親戚きなど、身近な人に少しの気遣いをしてみたらどうでしょう。例えば、疲れた顔をしていたら、肩たたきや肩もみをしておあげたり、少しの手伝いをしてあげたりなど、ほかにたくさんありますが、ちょっとした気遣いが、よい気持ちになる源だと思ひます。

私はもう一つ実行したいことがあります。それは料理です。料理は、一日三回の食事に欠かせません。でも、食事を作るのは大変です。料理をするのも、皿やしを机に運ぶのも、食べ終わった後の食器洗いも大変です。それなら、小さいことから手伝っけてあげただけで、かなり違います。なので、料理からでき、まず食器洗いはじめてみたいと思ひます。

Information

インフォメーション

ケータイ・インターネット問題講習会

- ▶期日 1月26日(日)
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶会場 役場3階大会議室
- ▶テーマ ケータイ・インターネットから子どもたちを守るために
- ▶内容 ケータイ・インターネットの正しい使い方と危険性について学ぶ
- ▶対象 小・中学生の保護者
- ▶問合せ 生涯学習課

パソコン何でも相談会

- ▶期日 2月13日(木)、27日(木)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶内容 パソコン操作の分からないことについての個人相談
- ▶対象 どなたでも
- ▶参加費 無料
- ▶その他 ノートパソコンなど、持参できる人は持ってきてください
- ▶問合せ 生涯学習課

創作きりえ教室

- ▶期日 2月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、3月2日(土) (全5回)
- ▶時間 午後1時～3時
- ▶会場 邑楽町公民館
- ▶内容 きりえの作り方について学ぶ

- ▶対象 小学1年生以上の人 ※18歳以上の人、大歓迎です。
- ▶定員 20人 (先着順)
- ▶参加費 1,000円 (材料代など)
- ▶申込開始 1月19日(土)午後1時
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

美しく健康な体作り教室

- ▶期日 2月13日(木)、20日(木) (全2回)
- ▶時間 午前10時30分～正午
- ▶会場 邑楽町公民館
- ▶内容 リンパマッサージと骨盤矯正の体験
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 20人 (先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 1月16日(木)午前10時
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

IT講習会@エクセル関数活用講座

- ▶期日 2月16日(土)、23日(土) (全2回)
- ▶時間 午前9時～正午
- ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶内容 エクセルの関数計算機能について学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 20人 (先着順)
- ▶参加費 500円 (資料代)
- ▶申込開始 1月19日(土)午前9時
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

おいしいコーヒー淹れ方講座

- ▶期日 2月5日(日)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 コーヒーの淹れ方、味の違いを学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 12人 (先着順)
- ▶参加費 1,000円 (材料代など)
- ▶申込開始 1月15日(木)午前9時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館

きれいなバラを咲かせる講座



- きれいなバラを咲かせてみませんか
- ▶期日 2月20日(日)
 - ▶時間 午後1時30分～3時30分
 - ▶会場 長柄公民館
 - ▶内容 バラの植え込みから年間管理を学ぶ
 - ▶対象 18歳以上の人
 - ▶定員 20人 (先着順)
 - ▶参加費 3,000円 (材料代など)
 - ▶申込開始 1月23日(木)午前9時

▶申込・問合せ先 長柄公民館

普通救命講習会



いざという時に役に立ちます

- ▶期日 2月24日(日)
- ▶時間 午前9時～正午
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 普通救命講習I (救命に必要な基礎、心肺蘇生法、止血法、自動体外式除細動器[AED]の取り扱いなど)
- ▶対象 15歳以上の人
- ▶定員 20人 (先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 1月16日(木)午前9時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館

ヤングラビリーコンサート

- ▶期日 1月19日(土)
- ▶時間 午後2時～3時30分
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 フォークソングと馬頭琴演奏
- ▶出演 黄昏楽団「光と影」、加藤美典さん (馬頭琴・ピアノ)

▶対象 どなたでも

- ▶参加費 無料
- ▶問合せ ヤングプラザ

加藤昭次木版画作品展

「まどろみの中で見た初夢」

- ▶期日 1月15日(木)～31日(木)
- ▶内容 木版画作品の展示
- ▶会場・問合せ ヤングプラザ

青年エスニック料理講座

- ▶期日 2月21日(木)
- ▶時間 午後7時30分～9時30分
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 エスニック料理を作る
- ▶対象 16～35歳の人
- ▶定員 18人 (先着順)
- ▶参加費 1,000円 (材料代)
- ▶申込開始 1月17日(木)午後7時
- ▶申込・問合せ ヤングプラザ

花寿司作り講座

- ▶期日 2月19日(木)
- ▶時間 午前9時30分～正午
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 花寿司の作り方を学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 12人 (先着順)
- ▶参加費 600円 (材料代)
- ▶申込開始 1月15日(木)午前10時
- ▶申込・問合せ ヤングプラザ

展示会

「写真展」

- ▶期日 2月5日(木)～12日(木)
- ▶内容 海の風景写真
- ▶会場・問合せ 町立図書館
- ▶「ヒトミスナガ展～天上天下～」
- ▶期日 2月16日(土)～27日(木)
- ▶内容 漫画家ヒトミスナガによる仏教イラストレーション
- ▶会場・問合せ 町立図書館

お知らせ

町立図書館では、これまで一度登録すると、利用券は継続的に利用ができました。しかし、登録時の氏名・住所・電話番号などが変更になっても自己申請するかたは少ないため、必要なときに連絡がとれず大変困っています。

そこで、1月から1年かけてすべての利用者の更新手続きを行います。順次ご利用の際に職員から声をかけさせていただきます。更新手続きの際、免許証・保険証などで本人確認をしますのでご協力をお願いします。

※JOYに掲載した教室・講座・イベントは、インフルエンザなどの発生状況によって中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

No. 33 大町文化財

鏡の裏話④富士山

邑楽町文化財保護調査委員 川島 正一



富士山が描かれています

富士山ほど親しまれている山は、ほかにはないでしょう。しかし、富士山は古代から猛威を振るう噴火のため、畏敬と崇拜の念を持って崇められ、信仰の対象とされてきました。噴火を鎮めるため浅間神社が祀られています。祭神は木花開耶媛命です。富士山には最初、山体そのものを選擇する信仰で、後に仏教の修行の場としての山となり、やがて一般の人も信仰のために登山する参詣の山という形に変わっていきました。鏡の文様としての富士山は、当初、遠くから山を眺めた姿だったものに、いろいろな要素が付け加えられていきました。山の形は三峰型と言われ、

三つの峰で表現されています。また、煙のようなものが三筋昇っています。御神火を描いているのかもかもしれません。左側には梅で有名な清見寺、右手奥には美保の松原と思われる松原、その手前には青海波文により海が描かれています。富士山に、おめでたい松や梅も加わり、竹取物語にもあるように、富士は不二であり不死でもあるので、信仰や不老長寿を現わす吉祥文として鏡にも永く鑄出されたのでしょう。江戸時代初めから終わりまでさまざまに形を変えながら、富士山は人々に愛され続けてきた鏡の文様と言えるのです。

TOPIC ヤングプラザ友の会スキー&スノーボードツアー

ヤングプラザ友の会では、今年もスキー&スノーボードツアーを開催します。行き先の津湾高原たかつえスキー場は、初心者から上級者まで楽しめるコースで、ハーブパイプも完備されています。ツアーでは、スキーやスノーボードのほかに温泉や楽しい交流会など、みんなでワイワイできる企画でいっぱいです。友達を誘ってご参加ください。

- ▶期日 2月16日(土)、17日(日) (1泊2日)
- ▶集合時間 午前5時
- ▶帰着時間 午後6時 (予定)
- ▶集合場所 ヤングプラザ
- ▶行き先 津湾高原たかつえスキー場 (福島県南会津郡)
- ▶内容 スキー・スノーボード、講習会 (希望者のみ)、交流会、温泉など
- ▶対象 16～35歳の人
- ▶定員 40人 (先着順)
- ▶参加費 1万2,000円 (宿泊代・リフト1日券代、バス代、保険代など) ※リフト2日券付は、1万4,000円です。
- ▶友の会未加入のかたは、別途年会費500円が必要です。
- ▶申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込む ※申込用紙はヤングプラザにあります。
- ▶申込開始 1月12日(木)午前10時
- ▶申込・問合せ ヤングプラザ



仲間と楽しい思い出を (昨年のツアーより)



そ 年越し手打ちそば講座
 ばの生地が、やぶれないように気をつけて

12月15日、ヤングプラザで年越し手打ちそば講座が行われました。参加者の皆さんは、そば打ちに悪戦苦闘しながらも、ゆでたてのそばに舌鼓を打っていました。保田裕一郎さん(坪谷・22区)は、「今回の講座でそば打ちのノウハウを学ぶことができました。とても参考になりました。家でもぜひ挑戦してみたいです」と話していました。

あ ホットケーキ作り
 つ、端っこについちゃった

12月12日、北保育園でおやつ時間にホットケーキ作りが行われました。園児たちは、自分たちで小さなホットケーキを一生懸命ひっくり返しました。教室には、おいしそうにホットケーキを食べる園児たちの笑い声が、響きわたっていました。



サ 子育てひろばクリスマス会
 ンタさん、どうもありがとう

12月14日、邑楽町公民館の子育てひろばでクリスマス会が行われました。ゴスペルコンサートなどが行われる中、サンタクロースが登場すると子どもたちは大はしゃぎ。泣きだす子もいましたが、プレゼントをもらって自然と笑顔がこぼれました。

冬 邑楽町ジュニアマラソン大会 2012
 の早朝に響く、ランナーたちの力強い足音

12月2日、スポーツ・レクリエーション広場周辺で邑楽町ジュニアマラソン大会2012が行われました。晴天に恵まれたこの日、町内の小・中学校から213人のランナーたちが参加。沿道からの声援を受け、追いつき追い越せの激走を見せていました。



家 100歳慶祝
 族に支えられ100歳になりました

11月24日、富沢チヨさん(新中野・33区)が100歳を迎えました。チヨさんは、「家族や地域の人の支えがあったから、100歳を迎えることができました。孫がよく面倒をみてくれるので、助かります。今日は、大勢の人に囲まれて幸せです」と話していました。

町のさまざまな話題を
PHOTO PALETTE
 カメラでおいかけます。 フォトパレット

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎ 47-5007

12月6日、長柄公民館でクリスマスミュージックナイト★2012が行われ、親子連れなど220人が訪れました。邑楽町を中心に活躍する演奏家や声楽家、合わせて10人が、皆さんになじみのある曲やクラシック、クリスマスソングなど、すてきな演奏と歌声を披露してくれました。コンサートのグランドフィナーレには、出演者と来場者全員参加によるジングルベルの合唱が行われ、会場内は一つになりました。



冬の夜に響きわたるクリスマス調べ

スマイルみ~つけた!



みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

♪(v~v) 初参加！長柄公民館のクリスマスコンサート

長政夫さん(明野)
とても素晴らしい演奏会でした。プロのかたがたの演奏、歌声に聞きほれました。特に、サックスの半田美歌さんが、あえて難曲に挑戦したのはあっぱれでした。



久保田尋美さん(西/根宮内中島)

◁▽◇ 街角特派員さんと共感 地域との交流は大切!

PN子育てママさん
先月号の広報おうちの街角特派員レポートにあった「ママ友と地域の人との交流がなかったらやつてこれなかった」に共感です。妊娠前は、「子育てなんて簡単」と思っていたのですが、出産してみると苦労と苦悩の連続でした。今はさまざまな人たちに支えられ、楽しく育児をしています。

d(°o°)* 365日、休みなく 毎朝継続しています



鈴木夢夏さん(天王元宿)

○団員募集 消防団員募集



消防団は、たよれるまちのサポーターです

館林第九合唱団員募集
館林第九合唱団では、第15回チャリティコンサート(6月開催予定)へ向けて新規団員を募集します。初心者も大歓迎ですのでぜひ一度、見学に来てみてください。



▼活動日 毎週木曜日
▼時間 午後7時30分
▼場所 館林市三の丸芸術ホールまたは館林市文化会館小ホール(館林市城町)
▼会費 1月(5月まで)一括納入 1万4,000円
▼申込方法 直接申し込む 無料
▼申込方法 直接申し込む
080153818619



PNみどりこ

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

第1問 祇園囃子の演奏に使われるのは、何笛？

- A. しのだん B. つのだん
- C. 正月は体重が増え (ヒント3~7ページ)

第2問 12月15日にヤングプラザで行われた講座は？

- A. 年越し手打ちそば B. 年越しみね打ちそば
- C. 年越し石打そば (ヒント18~19ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・

行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 1月16日(当日の消印有効)

※当選者は広報おうち2月号で発表します。

【12月号の当選者】(応募数39通、全問正解39通)

- 松本静枝 (7区) 川島純子 (11区)
- 関口薫子 (12区) 原 博子 (12区)
- 福永夏江 (15区) 福永美奈 (15区)
- 清 一実 (16区) 久保田尋美 (24区)
- 木次寅吉 (28区) 中村美夏 (34区)



川田彩さん・聖来くん (前原・4区)

聖来は、まったく人見知りをしない元気な子。だれに対してでもニコニコしながら手を振ります。家でも公園でも、すべり台が大好きです。

最近では、テレビの音楽番組に興味津々。歌が流れると、音楽に合わせて手拍子をしてはしゃいでいます。将来は、名前の由来のとおり、心がきれいで純粋な子に育ててほしいと願っています。

DREAM 夢 若者紹介



原島 綾子さん 19歳 (石打・20区)

■現在何をしていますか？
大学で保育士を目指して勉強中です。子どもが好きなので、この道を選びました。授業では、絵本や紙おもちゃを作ります。絵をかくことが好きなので、絵本作りは特に楽しいです。子どもの興味を引くような絵がかけられるように、たくさん絵本を読んで研究しています。休日は、友人や仲良しのおばあちゃんと映画やショッピングに行っておくっています。

■将来の夢はなんですか？
夢はもちろん保育士になることです。いつも笑顔でいることが得意技なので、笑顔のたえない先生になれたらいいと思います。初めは0~3才の小さな子を受け持てたいと思います。子どもの長所を見つけて、たくさんほめて伸ばしてあげたいですね。保護者のかたからも相談を受けるような信頼関係を築いて、子どもからも保護者からも慕われるような先生を目指したいです。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ㊟ 89-0136 E-mail koho@townora.guruma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句 文芸

朝ぼらけ七羽の白鳥移動する 鷲尾 淑子
年忘れジャズライブに酔う至福かな 神谷 文江
とりのりの手注連縄指導ひとしきり 神谷公太郎
初暦平凡なる日々感謝せり 小林なみ子
白菜鍋囲み団樂夜深し 飯田 文子
わら鉢巻白菜畑の影法師 小貫 榮子
初詣参道踏みし寺の門 西村 正一
白菜を結びゆく背丸さけり 吉田 和子

短歌

今年こそそそいでみたし除夜の鐘厄をは払い己年新たに
晩秋の箱根駅伝試走者等バスの窓より無言のエール
寒さむと柿二個残る畑には一面の霜に鳥らも見えず
寒に吹き寒に散りゆく山茶花のいのち凍たることかなし
正月は若かりし頃夢作り年配の今歳月待たず
吹く風に優しくなびく白萩に教えられたり生きたと
出品の吾が歌書きし短冊に見る人居れば消えなき気分
塩谷時の復興願い手を合わせ灯台背にして記念撮影
受験生の寡黙な孫が気晴らしとマラソンで来る望月の夜
染まりゆく紅葉ながめ仲間等と据え膳食むはなによりうれし
月光に一面白しそがの花渡り大夕焼を展げゆきたり
照り陰る心をうつつし秋空は初む枇杷の小さき白花
秋日に色づく果実横目見て咲き初む枇杷の小さき白花
茶の花を手折りて髪にかざしたるはほえむ孫のかわいことよ

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ボエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー (イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

<p>広告面</p>	<p>広告面</p>
<p>広告面</p>	<p>広告面</p>
<p>広告面</p>	<p>広告面</p>
<p>広告面</p>	<p>広告面</p>
<p>広告面</p>	<p>広告面</p>

皆さん、リトミックって知っていますか。リトミックとは、「音楽に合わせて楽しく遊びながら、子どもたちの持っている能力や感性などを引き出す音楽教育」です。以前、私は歌のお姉さんとして、全国公演をしていました。公演を重ねるうちに、もっと子どもたち一人ひとりとじっくり向き合いたいという思いが強くなり、リトミックを学ぶことにしました。

身近にはありませんでした。そんな時、東京の学校へ行くことを後押ししてくれたのが家族でした。おかげで資格を取得することができました。リトミックでは、音やリズムに合わせて、子どもたちが能動的に、体全体で音を感じ取ります。全身で音楽を感じることで心も体も感動し、思いやりのある子に育ちます。

一番の魅力は、体験者も指導者もみんなが笑顔になること。喜びは子どもの成長にとって最高の刺激になります。私自身も幸せな気持ちになります。



この音が鳴ったら隣の子と手をつなぎましょう(ヤングプラザにて)

リトミックと笑顔で地域の子育てを支援



金子久乃さん
(谷中蛭沼・11区)

かねこひさの●リトミック指導者。あひろのチャコちゃんのお母さんで地域の子育て支援のため、近隣市町の公民館や幼稚園、自宅教室などで活動中。2月にヤングプラザで親子リトミック体験講座を開催予定。読み聞かせボランティアやピアノ教室講師も務める。趣味は、心に響くことは集めなど。

● B. I. R. ●

B. I. R. は、平成 23 年 6 月にダンス好きの子どもたちが集まって結成されたヒップホップダンスのサークルです。メンバーは、小学 1～6 年生の男女 14 人。毎週土曜日午後 5 時 10 分～6 時 30 分まで、ヤングプラザで元気に活動中。

サークル名は、「Be In Raptures」の略で、ダンスに「夢中になる」という意味。猪瀬晴久先生のやさしい指導のもと、現在はリズム取りやアイソレーションなどの基本動作を重点的に練習中。ブレイクダンスなど他ジャンルの動きも取り入れて、自分たちのスタイル確立を目指しています。3 月にはヤングフェスティバルに出演予定ですので、皆さんぜひお越しください。お問い合わせは、ヤングプラザ ☎ 89-1501 まで。



FRIENDS

「あすへひとこと」(邑楽町老人クラブ連合会・あすへひとこと編集委員会)は、邑楽町在住の
お年寄りたちの貴重な体験談を、邑楽町あすへひとこと編集委員会が編集・発行したものです。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談 (第二十回)

あすへひとこと

飽食時代は子どもたちの心の喜びを奪った

昔は働く人の休みは、お盆とお正月しかなかったし、お正月というのは、暮れのうちから大掃除、もちつき、しめ飾り、門松立てとどこの家でも大仕事だった。

昔のお正月は楽しかった。「もういくつ寝るとお正月…」という歌のとおりだった。時の流れにしろしはなはずなのに、一夜明けて元日がくれば空気に清らかさが漂い、どこもかしこも新年の喜びにあふれている。
大正、昭和初期の子どもの日常といえは、弟や妹のお守り、お使い、家事の手伝い、その上に、きびしい先生と親がいて、ささいな楽しみを見つけて暮らしていたものである。



上等の食べ物はお父さんだけが食べるもので、子どもは並みの食べ物で、量がたくさなければよかった。

だから、お正月はとびきり楽しい、うれしい日だった。食べ放題、遊び放題、この日ばかりは親も小言を言わない。みんながにこにこしている。はしゃぎ過ぎて、その辺のものをひっくり返しても、げんこが飛んでくることもなかった。お正月はにこにこしているものだと、日本中の人が考えていたのである。
子どもの私たちは、応分の小遣い銭をもらい、晴れ着を着て、学校のお正月休みを思いきり楽しんで遊んだ。また、大きなお盆に山盛りのみかんがつつやと光って

いるのを見ると「お正月だ、お正月だ」と感激が込み上げてきたものである。皮をむいて口にふくんだときの清らかな冷たさ、甘い滴り、いくら食べても飽きなかった。かるたやすごろくに飽きて、火鉢のまわりに集まり、みかんを焼く。酸味のある特有のにおいがして、この焼きみかんというものが、こうばしくて、私たちはよくこれを喜んで食べた。お正月には箱に入ったみかんを買って、心豊かに新年を送ったが、子どもとみかんは切っても切れぬお正月の思い出なのである。

今では、お正月はめでたいものではなくなった。指折り数えて待つほど楽しいものでなくなつたのは、日本が豊かになつたということなのである。上等の食べ物はお父さんだけでなく、子どもも一緒に食べている。昔のように、年



たこあげ、こま回し、羽根付きなどお正月ならではの遊びが楽しかった

中しかられることもない。今、お正月は、お年玉の万札と共に子どもたちのところにやってくる。こたつの上に山盛りのみかんがピカピカしていても、殊さら喜びもなく、たこあげの男の子も、追い羽根(羽付き)の女の子もいない。「早くこいこいお正月…」と、あのわくわくする思いの中でやってくるお正月を、今の子どもたちは失った。

高齢者の語り あすへひとこと
第五集 邑楽町の盆と正月
(平成七年三月三十一日発行)より
「飽食時代は子どもたちの心の喜びを奪った」故・横山 松子さん
(水立大黒・二三区)

ひとりごと From editors

▼あけましておめでとうございます。今月号の広報おうらは、12月28日に発行になりました。1月号にもかかわらず、年内中にお手元に届く町民の皆さんもいるかと思ひます。▼私の所属する企画課は役場庁舎の2階なのですが、窓辺に立つと「おうら中央公園やすらぎの池」に白鳥たちを眺めることができます。もうそんな季節になったのかと、時の流れの早さに無常ささえ感じる今日のごころ。年齢を重ねると、時間がもっと早く感じるといわれますが、考えただけで恐ろしい…。▼でも、健康で毎日過ごせることに感謝しなければなりません。寒さ厳しくなる時節柄、皆さんもどうぞご自愛くださいませ。そして、今年がよりよい年となりますようご祈念申し上げます。(小林)



Photo 原田隆雄(記録ボランティア)



朝陽を浴びて
元気に育つ
(篠塚坪谷)



広報おうら

ORA TOWN Public Relations



平成25年1月号 No.556

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課
〒370-0692 (住所記入不要)
☎ 0276-88-5511 (代表)
☎ 0276-47-5007 (企画課直通)
☎ 0276-89-0136
URL <http://www.town.ora.gunma.jp>
E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。
携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

